



発行・カトリック水巻教会  
編集・広報委員会  
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3  
〒807-0025  
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354  
第368号

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

## 人生の旅路

マヘル神父

待降節の間に“人生は旅である”と言う考  
えでお話しました。旅をする博士達と同じよ  
うに光に導かれて、イエス様に案内され旅を  
しました。

この考えに続いてこの話を聞きました。

生まれた時に私達は列車に乗り両親に出  
会い、その時彼らといつも一緒に旅行すると  
思っていました。けれども両親はある駅で列  
車から降りてしまいました。私は一人で旅を  
しなければならなくなりました。その内、時  
間がたち他の人も列車に乗ってきました。

列車に乗ってきた人には、兄弟・友人・こ  
ども・夫婦などいます。その中で心のつな  
がりの深い人が、列車から降りたときは心が空  
っぽ(空虚)になり、悲しく感じます。

しかし、別に心のつながりの少ない人が列  
車から降りても心が空っぽにはなりません。  
降りても降りなくても、全く心は動きませ  
んでした。この列車の旅は喜びがいっぱいの旅、  
悲しみの旅、ファンタジー、期待、ハロー、  
グッバイ、さようならがあります。この旅の  
成功は、(うまくする)ほかの乗客(お客様)と  
の関わり合いをうまくするために、自分のベ  
ストを尽くさなければなりません。

しかし、一番の大きな神秘は、私がいつ、  
どこで降りるか解らないという事。それで  
すから、一番良い方法は、愛と許し合いをしな

から、自分のベストを尽くさなければなりま  
せん。

その時に残った乗客(お客様)に好い思い  
出と印象を与える事こそ、好い出会いかも知  
れません。

そして、最も大切なことはこの出会いが、  
神様に感謝を持っていけるように。

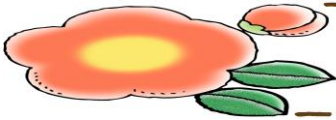
貴方が、私の旅と一緒に乗って頂いたこと  
に感謝します。私の人生で、すぐに列車から  
降りることは今のところありません。しかし、  
今、共に一緒に乗って頂いたことに感謝しま  
す。

貴方の人生の旅が良いものとなりますよ  
うにお祈りいたします。

今から四旬節に入ります。神の呼びかけ  
に従いながら、人生の旅を送りましょう。



ペルーからの手紙	2面
ペルーからの写真	3面
小教区委員会	4面
初聖体の頃	5面
世界三大宗教を知る	6面
幼稚園より・短歌	7面
お知らせ	8面
初聖体写真	8面



## ペルーからの手紙

水巻カトリック教会・主任神父、信者ご一同様

新しい年 2018 年を迎え、希望に満ちた日々をお過ごしのこととお喜び申し上げます。今年も昨年にも増して、恵み豊かな年でありますようお祈り申し上げます。

水巻教会の皆様、特にレプトン会の皆様には、毎年、ペルー、マリアタキ保育園のためにご協力を頂き、心から感謝申し上げます。現金 30 万円を確かに受け取りました。領収書は後日、郵便にて送信いたします。

私たちが、ペルーの人々、特に精神的、経済的に貧しい子供たちのよりどころとなれるよう日々精進できますことは、日本の方々の応援があってこそ小さな働きが出来るのです。私たち宣教女への励ましの言葉、また質問などを受ける時、あ～宣教に興味を持ってくださっている、とのうれしさから、自然と宣教に力が入ります。そのような意味で、皆様からの激励の言葉、支援金をありがたく思っております。

今年はペルーにとって大変大きな喜びの出来事があります。

1 月 18 日より 21 日まで、教皇フランシスコがペルーを訪問いたします。去年から、その準備のためにいろいろなイベント、特に、霊的準備に忙しい日々でした。外的な準備はもちろん必要ですが、教皇様は信者としての内的、霊的準備をもっとお喜びだとみんな分かっているのです。それは、各教区による祈りのグループ、聖書グループ、毎月の講話、特別ミサなどです。その準備の一年が終わり、いよいよお迎えする時が迫っています。町には、教皇歓迎の特別曲が流れ、街頭は教皇のポスターでいっぱいです。この恵みを神に感謝して、新たな信者としての生活が始まることを期待し、また、私たちもその中の一人として、宣教に邁進していきたいと思っております。

どうぞこれからも、続けてお祈りでお助けくださいますようお願いいたします。

大変つたなく、簡単ですが、お礼の言葉とさせていただきます。

イエスのカリタス修道女会

リマの聖女ローザ準管区

ペルー国

管区長シスターカタリナ秋永



## レプトン会より

トラピストクッキーとミサワインの収益は 31,688 円でした。  
皆様のご協力に感謝いたします。

マリアタキ保育園



僻地での宣教



プカルパ宣教地



# 委員会等報告

2018年1月分

## 1月度小教区委員会 1月14日

### 1. 行事予定

- ・2月4日(日) 小教区委員会
- ・2月14日(水) 灰の水曜日  
9:30～ 19:30～
- ・2月17日(土) 役員会 10:00～
- ・2月25日(日) 四旬節 黙想会
- ・3月2日(金) 共同回心式  
10:00～ 19:30～
- ・3月4日(日) 小教区委員会

### 2. 議事

#### (1) 四旬節黙想会 2月25日(日)

講師：大神学院 牧山神父

テーマ 「回心」

時間 11:00～12:00 昼食はさんで  
13:00～14:00

#### (2) 四旬節の手紙について

・四旬節の手紙をお渡しします。各自お受け取り下さい。

・教会に来られない方には維持費の振込用紙を同封のうえ、郵送します。長期入院しておられる方など維持費振込用紙の送付が好ましくない場合もあるかと思えます。地区委員に名簿を渡し、確認をお願いしていますが、そのような方の情報がありましたら地区委員に情報提供をお願いします。

#### (3) 予算について

納骨堂献金(営繕積立)と特別営繕献金(旧駐車場献金)を統合し、営繕献金として一体運用していきたいと考えています。この営繕献金には、従来の納骨堂使用料、特別献金を繰り入れるほか、教会の収入(ミサ献金+維

持費)の10%相当額を繰り入れ、積み立てていく計画です。納骨堂利用者からいただいている管理費は納骨堂の維持管理等や死者の日の花代など納骨堂運営に係る費用として別に管理していきます。詳細は地区集会を通じて説明していきます。

#### (4) その他

待降節、降誕祭の反省点

・手伝いの人が足りない。特にパーティー後の片づけを手伝う人がいなくて大変だった。各地区から2人ずつ出すなど、改善を検討していく。

・クリスマスの電飾を小学生にイタズラされた。電球を外して投げつけたのか、破片が園庭に散らばっていた。園児の安全上、問題あり。電飾を2階部分のみに留める等、対策が必要。

### 3. お知らせ

・降誕祭後の食事でお米を橋本(富美)さん、野菜を原田さん、田中(税)さんから差し入れて頂きました。ありがとうございました。

・街頭募金、美野島司牧センター支援募金への協力ありがとうございました。街頭募金は60,995円集まりました。全額、北部九州豪雨被害にあった朝倉のボランティア団体に手渡しました。美野島司牧センターには23,146円が集まりました。

・水巻教会で司牧実習を行ったエリックさんが3月21日に大阪カテドラルで叙階されるとのことです。詳細がわかりましたら改めてお知らせします。



## 初聖体の頃

海老津地区 山口一隆

私は、幼児洗礼である。初聖体とともに長崎の浦上教会で受けた。初聖体の拝領から数えれば、60年前である。

ベビーブームの頂点は私の生まれる2年ほど前だが、それでも同時に初聖体を授かった同年代の数の多かった…。初聖体当時の記念写真を見ると百人近くが映っている。当時は学校ですら二部授業が行われていたから、これで全部ということではないのかもしれない。

浦上教会自体、今のような大きなレンガ造りではなく仮御堂で、木造。建物は敷地の片隅に建てられていたから、将来大きな聖堂が建つであろうことは、子供の私でも予想できた。

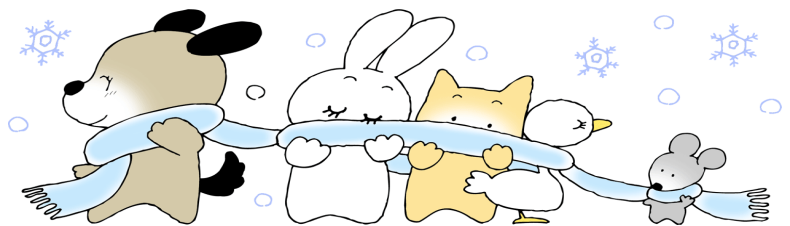
その大きな敷地には、原爆で破壊された旧聖堂の残骸が残っていた。その残骸ですら旧聖堂の立派さはうかがい知れた。設立当初は東洋一の大聖堂といわれていたらしい。原爆のため溶けかかった石像は、聖マリアだったのだろうか。石像の頭部がいくつか見て取れた。その周囲には必ずと言っていいほど、写真を撮る人や、イラストを描く人が見られた。そのうちの一人に、写真を撮って貰い、後に送って貰ったことがあり、今も懐かしい記憶として残っている。

小学校に入ったばかり、夏の暑い盛り大汗をかきながら、坂を登って初聖体の勉強に通ったことも懐かしい。途中、露天のアイスクリン屋（長崎ではそう呼んでいた）に会うことがあり、よだれものだった。

勉強の内容はほとんど覚えていないが、イメージとして御聖体は絶対に噛んではならないと、考えていた。イエスの御体を噛むというイメージに直結したからだ。今考えると噴飯ものだが当時は真剣にそう考えていた。現在も御聖体を噛むのは、心のどこかで抵抗がある。噛まずに溶かしながら飲み込むのが習慣だ。

と同時に、聖母マリアに対する、厚い信仰心だ。無原罪のマリア、お取り次ぎのマリア、ルルドの聖母など、次々に教えられた。特にお取り次ぎのマリアのイメージは強烈だった。初聖体以降にやらねばならないこととして告解があり、神への罪の告白を取り次ぐのが聖マリアというイメージだ。現在、教会ではさほど言われなくなった聖マリアだが、私の幼い頃は、神父の説教の中でも盛んに聖マリアの名が言われていた。今思うと隔世の感がする。

我が孫が、その当時の私の年齢に差し掛かろうとしている。初聖体の勉強で、初聖体をどのように捉えるか、誠に興味深い



## (世界三大宗教を知る) 仏教(3) 基本的な知識 No.1

## ※輪廻転生

仏教思想の根幹は輪廻の思想です。現世でどのように生きてきたかを死後に問われるのです。詳しくは説明しませんが、死後49日間の審問で現世へ戻るのか永遠の成仏をするのかが決まります。「虫も殺さない」という言葉がありますが、生前にどのような生き方をしていたかで何に輪廻転生するのかが決まります。虫や動物に転生しているかも知れないのです。そのためチベット仏教の世界では蚊もハエも殺しません。私が熱心なチベット仏教徒の前で腕にとまったハエを叩こうとしたら「アツー」と大声を出されました。その虫は前世で自分のおじいさんだったかも知れないからです。現世でどのくらい徳を積んできたかで何に輪廻するかが決まるのです。

死後に輪廻転生して生き返っていると言う教えを厳格に守っている南アジアには墓がありません。49日過ぎると次に輪廻するのですから墓を作る意味が無いのです。私たちが良く聞く初7日とか49日というのはそのような意味があるのです。

チベット仏教では「**全ての人と社会の平安を祈る**」のが祈りの基本です。自分の欲望のために祈ることは間違いとされています。家内安全・交通安全などはありません。

チベット仏教ではこの考えが子どもの時からしっかり教育されています。そのため個人の争いが少ないのです。ブータンには交通信号機がありません。車はお互いに見事に譲り合うので必要ないのです。祈るのはお寺や仏壇の前だけでなくお寺の周辺を数珠やマニ車を繰りながら回る人もいます。お寺がある山の周辺を回る人もいます。回る回数は九回です。一周が何キロもある所もありますが、それを朝から数人で歩いています。有名な仏塔の周りでは観光客が少なくなる夕方から沢山の人がゾロゾロと歩いているのは壮観です。

上部座仏教のタイやミャンマー国では毎朝僧侶が托鉢に出ます。それに人々が食事などをささげているのをテレビで見た人もおられると思います。国や地域によって信仰する形は違っても、仏教徒のみなさんは色々な形で徳を積んでいるのです。

京都比叡山の開祖最澄上人は「**己を忘れて他を利するは慈の極みなり**」と言っています。仏教では現世でどのように生きてきたかで死後の世界が決まるのです。

## ※礼拝の仕方

日本のお寺では皆さん手を合わせて頭を下げ祈られますが、私が各国で見てきた範囲では違いました。一番丁寧なのは「五体投地」です。これはチベット仏教では普通なのですが、他の国でもその程度こそ違いますが、この「五体投地」が礼拝の基本です。

五体投地とは、両手をあわせたものを、上から額・口元・胸の順に当ててから体を前方の地面に投げ出すのです。私が見てきた範囲では日本以外の国の仏教徒の人たちは、正式な礼拝をする時は五体投地に近い礼拝をされていました。 一つづくー (広報 岩本)



## 水巻聖母幼稚園から1月のお知らせ

いつも水巻聖母幼稚園へのお祈り・ご協力ありがとうございます

### ☆「みんななかよく」

#### ◇「豆まき」

日時 2月1日(木) 10時30分～12時 幼稚園ホール

#### ◇「おはなしこんぺいとう」

日時 3月8日(木) 10時30分～12時 幼稚園ホール

楽しいお話を持ってきてくれます。みんなで聞きにきてください♪

入園前の小さなお子さまも遊びにきてください!

園長 Sr 松川明子・職員一同



### さらに新たなる友を迎える喜び!

先月号でお知らせした、Alexさん、Natalieさんに加え、水巻教会に新たな仲間、ベトナム人のCuong(クオン)さんがお見えになりました。

(フルネーム: Nguyen Phuc Cuongさん)

技能実習生として遠賀川の脇で溶接工として働かれているそうです。

(広報委員会)

### 折尾地区 西山寿美枝さんの短歌

突風に踰躑めき足を踏ん張りぬ

この風老いの何にを攫わん

影法師はわれの分身かたわらで

すべてを包みいとしさのわく

新年のやわらかき工提野びる引く

小さき玉の白くひかりて

足袋ぬぎてさがせば蟻の一匹が

足を刺しおり公園に居て

枝々の先まで咲けるサルスベリ

夜のしじまに白く極まり

正義なる戦争どこにもあり得ない

ウランや核の存在聞けば

今日も又皆の支えで生きており

気球は高く空へ向きたり

鳥になり虫になるのもよしとせん

老いと言う名の滅びに入らむ



## ★街頭募金★

60,995円

集まったお金は、全額朝倉のボランティアセンターに寄付します。

ご協力、ありがとうございました。

## ★灰の水曜日★

日 時：2月14日(水)

午前9時30分～、午後7時30分～

※この日は、大斎・小斎です。

※昨年の枝を11日(日)までに、教会に持ってきてください。

## ★黙想会★

日 時：2月25日(日) ミサ後

講話 11:00～12:00

昼食 12:00～13:00

講話 13:00～14:00

指導司祭 牧山 強美神父

テーマ 「回心」

## ★教会学校のページ★

今月号の教会学校のページはお休みします。

おめでとう！

12月31日(日) 宮本柁樹くん洗礼式の写真です。



## ★美野島司牧センター建設募金★

23,146円

ご協力、ありがとうございました。

## ★共同回心式★

日 時：3月2日(金)

午前10時～、午後7時30分～

水巻教会で参加できない時は、北九州信徒協だよりに、他の教会の共同回心式の日程が載りますので、そちらをご覧ください。

人-ひと

【帰天】安らかに！

1月5日

◇薮田 豊利さん (吉田地区)

【洗礼】おめでとう！

◇聖ヨゼフ 宮本 柁樹さん

(吉田地区)